

TOM'S

52159-TAE35-#

レクサス IS リヤアンダーディフューザー

取付・取扱用説明書

この度はトムス リヤアンダーディフューザー（以下ディフューザー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取付け方法を以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。

本取付説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照ください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に取付けを行ってください。

本書（取付 / 取扱説明書）は、必ずご使用になるお客様へお渡しください。

■品番・適合車種：本製品は以下の車種に対応しています。（2021 年 10 月）

※最新の適合情報は、ウェブサイトをご参照ください。（<https://www.tomsracing.co.jp/>）

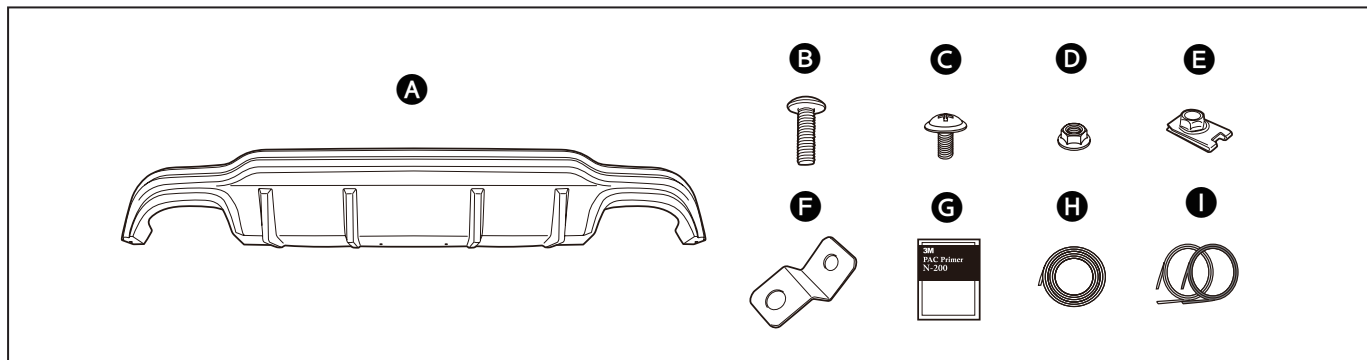
品番	塗装色	備考
52159-TAE35-F	フラットブラック	2020.11 ～ レクサス IS 【3# 系】 ※レクサス純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。
52159-TAE35-Z	素地	

■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

No.	品名	個数	備考
A	リヤアンダーディフューザー	1	
B	M6 トラスボルト（M6 × 20 mm）	2	
C	M6 トラスボルト（M6 × 16 mm）	6	
D	M6 ナット	6	
E	M6 クリップナット	2	

No.	品名	個数	備考
F	ブラケット	4	
G	PAC プライマー	1	
H	両面テープ 2.0mm(素地品のみ同梱)	4	
I	エンドモール (素地品のみ同梱)	各 1	黒・グレー

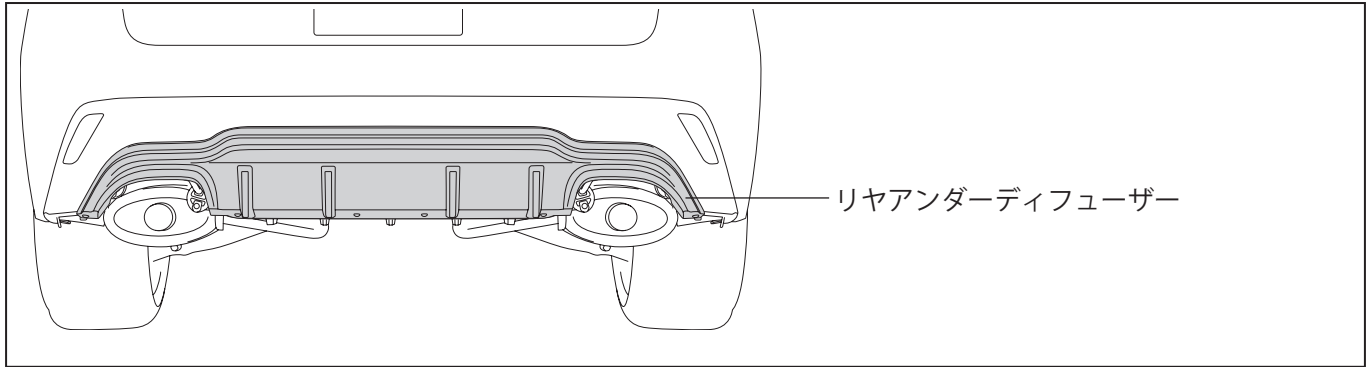
※本製品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全て揃っていることをご確認ください。



■取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具
- ・加工用工具（ハサミ・カッター・キリなど）・ヤスリ
- ・電動ドリル（刃：7.0 mm）・保護メガネ
- ・軍手・保護シート・保護（養生）テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）
- ・清潔なウエス

■取付構成図



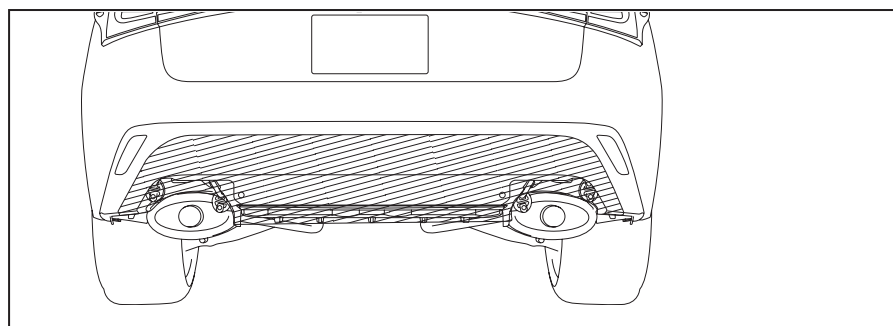
■取付時のご注意（取付作業の方へ）：作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。

- | | |
|--|---|
|  警告 | この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険、または、重大な傷害などを負う可能性がある内容について記載しています。 |
|  注意 | 注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと、事故に繋がったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがある事を記載しています。 |
|  注意 | 取付け前（素地品は塗装前）に、必ず製品をご確認ください。
取付け後（または塗装後）は交換等に応じられません。 |
|  アドバイス | スピーディに作業していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。 |

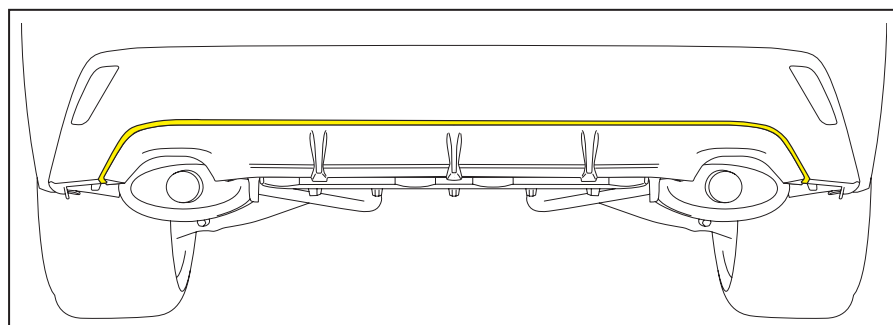
⊘ やってはいけないこと ⚠ 必ず行っていただくこと

- ⚠ 警告**
- ⊘ 本商品への改造、加工及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので、絶対に行わないでください。
 - ❗ 本製品を取付け、交換は、当該車両の修理書（トヨタ自動車㈱）に従い、かつ本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
 - ❗ 取付けは規定トルクに従って、確実に締め付けをしてください。締め付けが足りないと脱落などにより、重大な事故や故障を招く恐れがあります。
- ⚠ 注意**
- ❗ 本製品を取付け前に、構成部品（P1の表参照）が全て揃っていること、損傷や不具合などがないかを確認してください。塗装後、取付け後に発覚した損傷や不具合に対するクレームには応じられない場合があります。
 - ❗ 本製品の取付けは、必ず作業員2名で行ってください。
- 脱脂作業について**
- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）を使用して確実な脱脂を行ってください。
 - ❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナー、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。
- 両面テープについて**
- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
 - ❗ 両面テープは一度貼付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼付けはできません。
 - ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足らないと両面テープが剥がれます。
 - ❗ 両面テープの圧着は49 N（5kgf/cm²）以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
 - ⊘ 本商品の取付け後3～5時間程度は、洗車や水（水拭きを含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。
- 取付けが終わったら**
- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
 - ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
 - ❗ 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

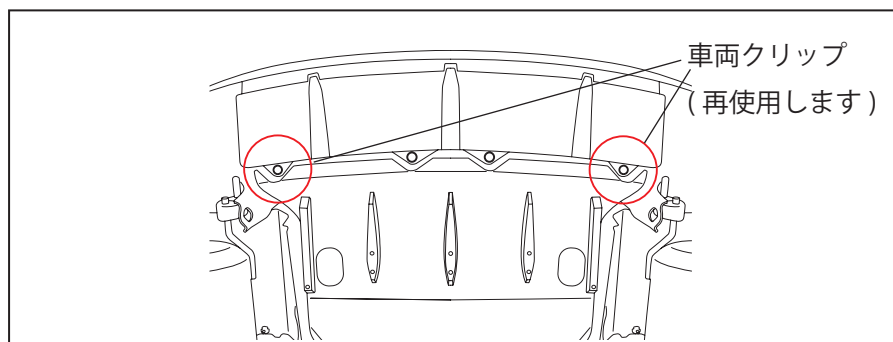
■リアアンダーディフューザーの仮組み



- ① **A** ディフューザー取付け範囲（斜線部）を綺麗なウエス等で清掃します。



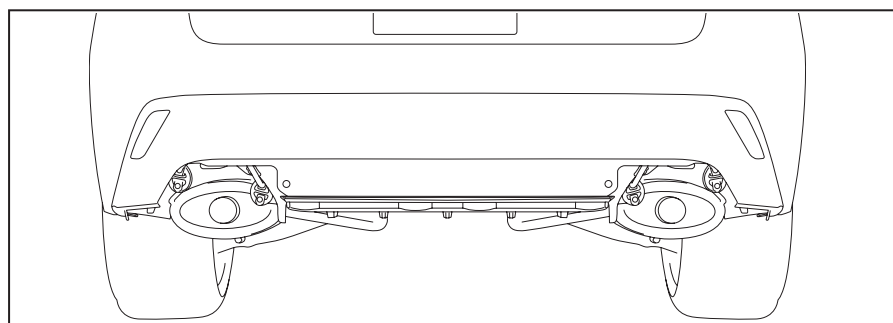
- ② 純正リアバンパーのキャラクターラインに沿ってマスキングテープ等を使用しマーキングをします。



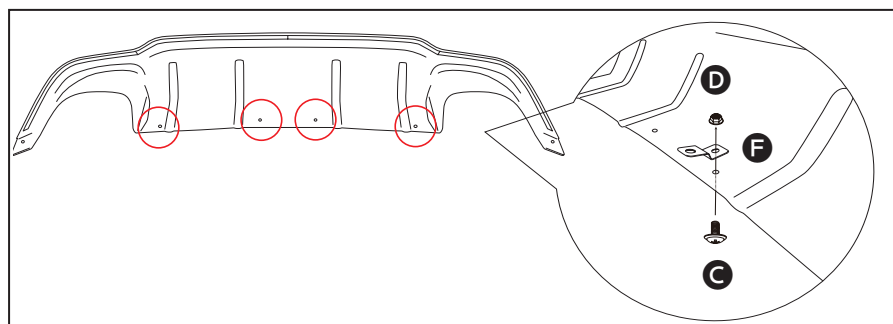
車両クリップ
(再使用します)

- ③ (株)トヨタ自動車発行の修理書に従い、リアバンパーカバーを取外します。
※車両クリップ2箇所は再使用します。
大切に保管してください。

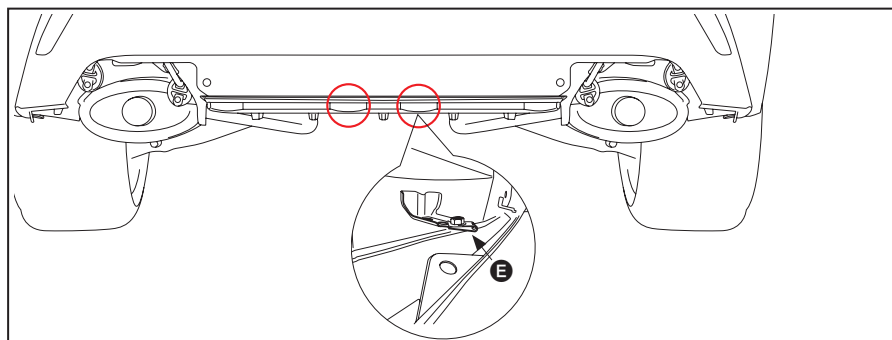
- ④ ②のマーキング位置に沿って、リアバンパーカバーをカットします。



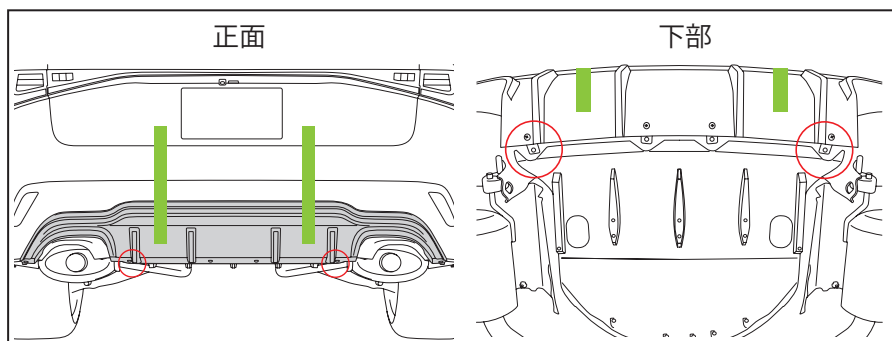
- ⑤ リアバンパーカバーを車両へ取付けます。



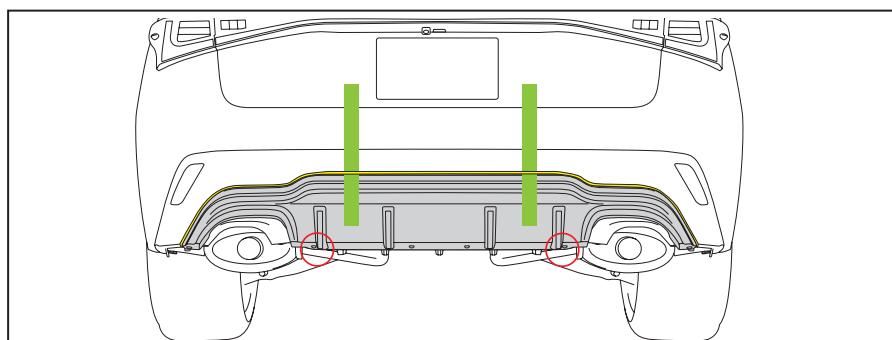
- ⑥ **A** ディフューザーへ**F** ブラケットを
C M6 トラスボルト、**D** M6 ナットを
使用して仮組みします。



⑦車両ステーへ**E** M6 クリップナットを差し込みます。

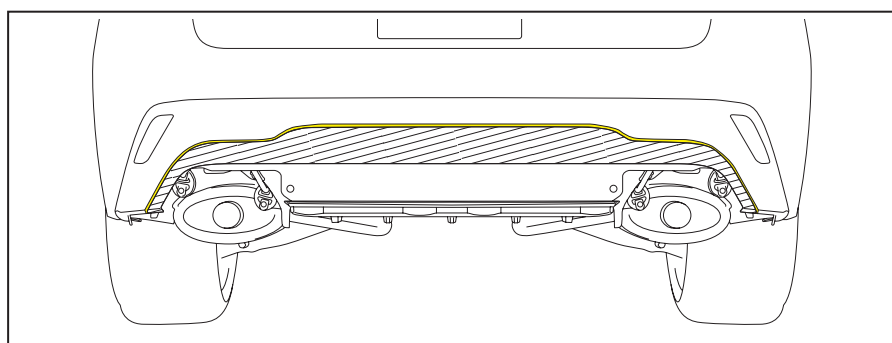


⑧**A** ディフューザーを③で取外した車両クリップと養生テープ等を使用して車両へ仮組みをします。



⑨位置及びクリアランスが均等であることを確認した後、マスキングテープ等でマーキングをします。

■リアアンダーディフューザーの取付け

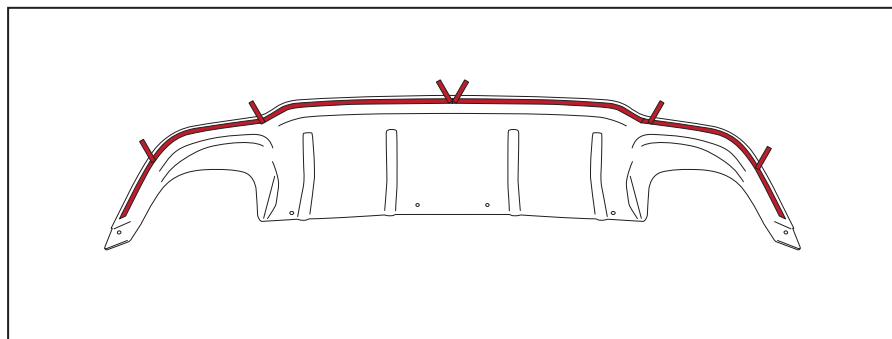


⑩**A** ディフューザーを一度取外し、マーキングした両面テープ貼付け位置をホワイトガソリンまたはイソプロピルアルコール (IPA) を使用して脱脂を行い、**G** プライマーを塗布します。

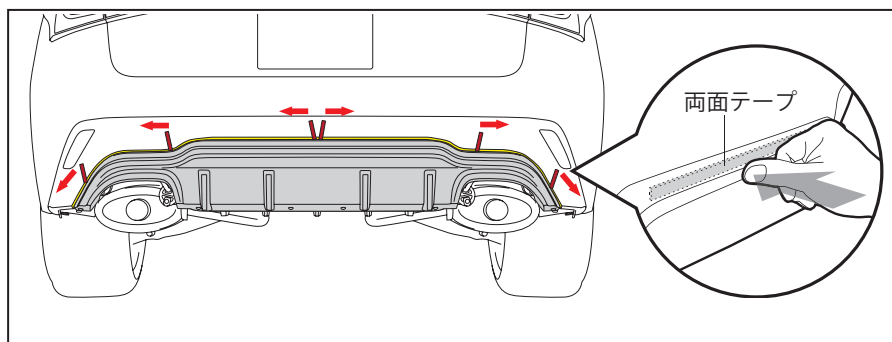


注意

プライマー使用に際しては、3MPAC プライマー N200 取扱説明書に従い使用する。
乾燥の標準状態：23℃で10分～3時間ほこりや汚れ水滴が付着しないようしながら、十分に乾燥させる。気温15℃以下では、加熱器を使用して温める。塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

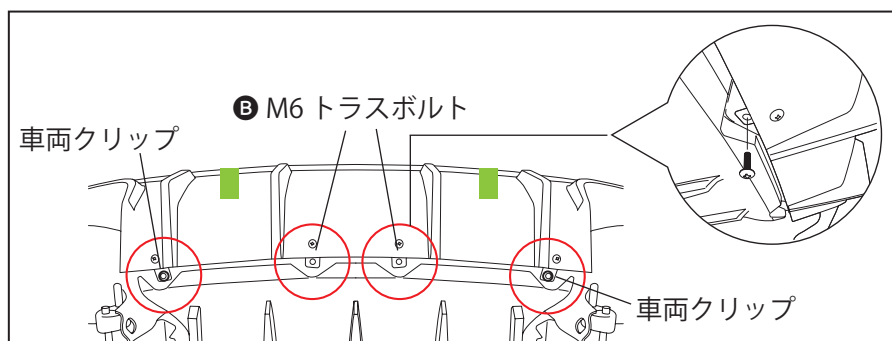


⑪**A** ディフューザーの両面テープ離型紙を50mm程度剥がし、外側に向かって折り曲げます。



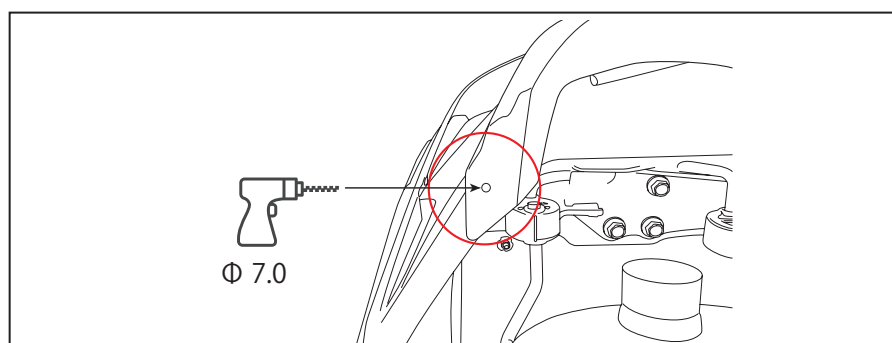
- ⑫ ゆっくりと離型紙を引抜きながら、両面テープをバンパーへ圧着させます。

両面テープの圧着は、【49N (5kgf/cm²)】で行う。目安としては、車両が少しゆれる程度です。両面テープの粘着面全体をまんべんなく圧着します。



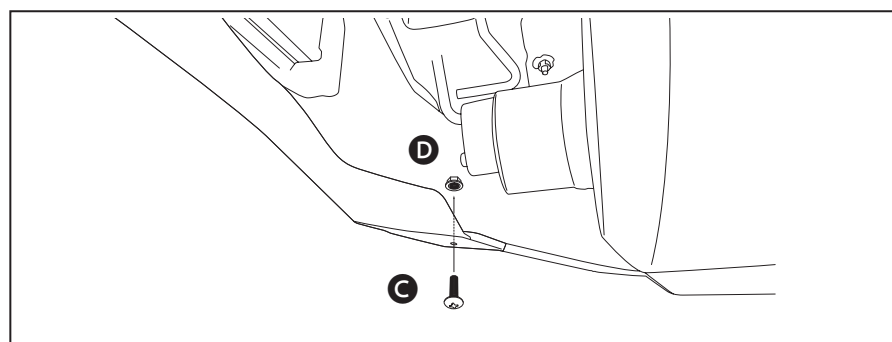
- ⑬ 車両クリップとB M6 トラスボルトを使用して固定します。

- ⑭ ⑥で仮組みをおこなったF ブラケットを本締めします。



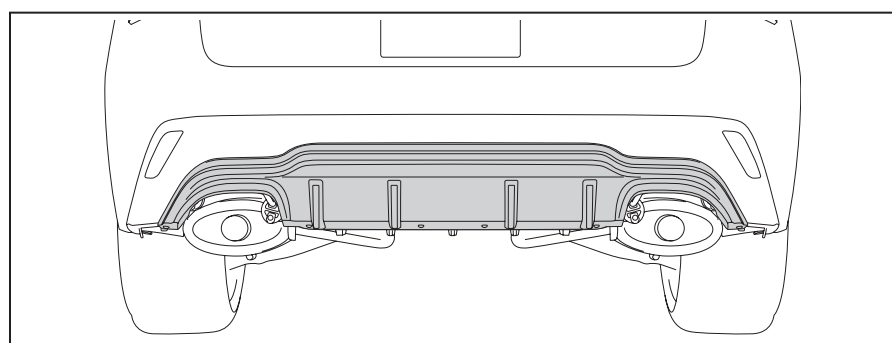
- ⑮ A ディフューザー下部両端の位置へ7Φドリルを使用して穴をあけます。

(※説明は、助手席側です。運転席側も同様に作業してください。)



- ⑯ C M6 トラスボルトとD M6 ナットを使用して固定します。

(※説明は、助手席側です。運転席側も同様に作業してください。)



- ⑰ 再度、各取付け部に緩みや浮きが無い事を確認します。

TOM'S INC.

株式会社トムス 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 6-13-10

■お問合せ先 TEL : 03-3704-6191 FAX : 03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp



TOM'S

■取付け完了後の確認、点検、及び注意事項



- 1：④ディフューザーが車両に確実に取付けられているかを点検する。
- 2：製品全体に、浮き、剥がれの無いことを確認、点検する。

注意

両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。最低3時間程度洗車はせず、また強い振動や風圧がかからないよう、静止時間を確保してください。圧着が不十分な場合、浮きや剥がれなどの原因となり脱落などが発生し、大事故につながる恐れがあります。

■素地品の塗装手順

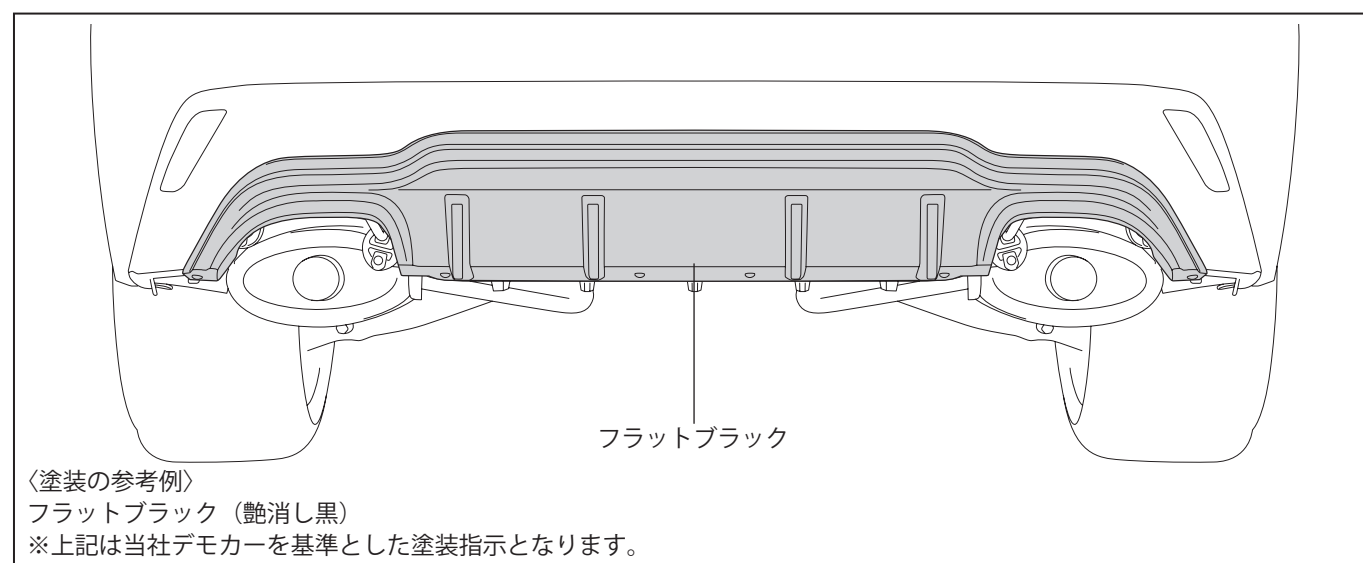
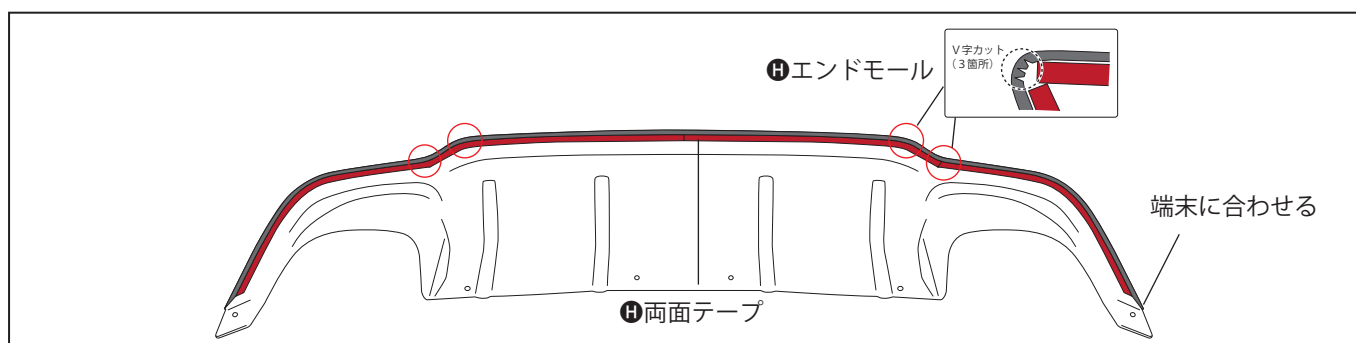


素地品は塗装前に必ず仮合わせをして、各部に不具合がないかを確認してください。

注意

塗装後の交換には応じられません。

- ①塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリ取り除いてください。
- ②塗装ムラ、ピンホールの発生を防ぐため、塗装前に水研ぎ（ゲルコートの光沢が消えるまで）を行い、足づけを行ってください。
- ③ホワイトガソリンやイソプロピルアルコール（IPA）を使用し、塗装面を丁寧に脱脂した後、サフェーサー処理を施します。
- ④塗装を施します。塗装乾燥の加熱温度は、製品変形の恐れがあるため、40度以下で行ってください。
- ⑤塗装後ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）を使用し、脱脂をおこなったのちイラストを参考に⑥両面テープ及び⑦エンドモールを貼付けます。



注意

本製品は FRP 製です。適切な塗料、方法にて塗装を行ってください。

TOM'S INC.

株式会社トムス 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 6-13-10

■お問合せ先 TEL：：03-3704-6191 FAX：03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp



TOM'S